

## 平成24年度事業報告書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

### 1 事業の成果

平成25年9月に全国町並みゼミ倉敷大会を開催する。本年度は大会の準備を進めた一年であった。本来事業では事務所を交流拠点としての利用が進み、町家体験施設の運営も順調に進めたものの、未利用町家の活用、町家データベースの利活用など本来事業が十分進まなかった。しかし、全国町並みゼミ倉敷大会に向けて、第36回全国町並みゼミ倉敷大会準備会を設立、12月には36回全国町並みゼミ倉敷大会実行委員会を設立、また備中地域町並み保全・活性化会議に参加し、備中地域の町並み保全団体との情報交換や地域への視察見学会などを通して、ネットワーク化を進め、9月の県民文化祭では「ぶらっと備中町並みゼミ」の実行委員会に参加、多くの参加者集めて備中地域の町並み保全の機運を高め、第36回全国町並みゼミ倉敷大会に向けて着実に活動を進めることができた。

また、トヨタ財団の支援を受け「Kurashikimaps プロジェクト」を実施、古地図や写真などの資料を基に、携帯やタブレットでの利用のためのアプリ開発に協力した。展覧会では地域の歴史やまちへの思いを持つ多くの参加者があり、活動の広がりを実感できた。

昨年に引き続き東日本支援の活動も継続した、3.11キャンドルのプロジェクトを実施、昨年より多くの賛同者を得て、被災地への奨学金を送った。岡山県三木記念奨助成団体に選定

#### 1) 組織の認知と組織への参加促進

- ・ホームページ、ブログなど情報発信
- ・メールマガジン・メディアでの発信
- ・フォーラム、シンポジウムのパネリスト参加、各種まちづくり委員会委員への参加
- ・講演会、展覧会などでのパネル展示

#### 2) まちづくり活動の企画、協力、連携など

- ・まち歩きなどの企画
- ・各種フォーラム、講演会、協議会に参加し、発表、後援
- ・**Kurashikimaps 協力**

#### 3) 地域資産の活用と町家体験宿泊事業および家屋調査事業

- ・再生町家を事務所として活用・交流事業 倉敷市東町1-21名倉家
- ・町家再生利活用第一号（御坂の家）を町家体験施設としての事業継続
- ・東町地区の1軒の物件を被災者に提供を継続

#### 5) 各種団体の視察受け入れ

- ・全国のまちづくり団体、大学、行政からの視察

#### 6) 各種団体への参加

- ・中心市街地活性化協議会
- ・全国まち並み保存連盟加盟継続。11月30日、12月1・2日：全国町並みゼミ福岡大会参加
- ・作事組全国連絡協議会加盟継続
- ・岡山NPOセンター団体会員登録継続
- ・DONATIONくらしき（3.11キャンドルプロジェクト）
- ・東学区コミュニティ協議会まちづくり特別部会
- ・**第36回全国町並みゼミ倉敷大会実行委員会**
- ・**備中地域町並み保全・活性化会議**

#### 7) 事務局

- ・毎週土曜日開所（10：00～16：00）

《組織の運営》

\*総会：5月26日（土）10：00～12：00 場所：倉敷市民会館展示室

\*理事会：平成24年4月6日、5月11日、6月8日、7月13日、8月3日、9月7日、  
10月12日、11月2日、12月7日、平成25年1月11日、2月1日、3月1日

2012年（平成24年）度・活動および事業報告

●活動

- ・毎月第一金曜日：定例理事会
- ・DONATION くらしき参加  
（東日本大震災避難者支援、3.11 キャンドルプロジェクト参加、300万円寄付）
- ・倉敷町家トラスト事務所の再生・利活用（毎月第一金曜日定例理事会、東町町内会役員会、東町町家婦人の会、倉敷友の会、みちのくカフェ、マンマカフェ、千屋っ子朝市、倉敷未来機構、倉敷伝建地区をまもりそだてる会、各種NPO団体の会議など、トイレ改装）
- ・Kurashikimaps（情報提供、まち歩き実施）
- ・第36回全国町並みゼミ倉敷大会準備会参加
- ・第36回全国町並みゼミ倉敷大会実行委員会参加

●会員数（平成25年3月31日現在：339人、34社）

（内訳：正会員66人、法人賛助会員：34社、賛助会員123人、準会員150人、）

●御坂の家運営

\* 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日数	4	10	9	8	17	8	8	8	7	6	7	7
利用人数	6	26	14	10	31	17	15	18	12	12	11	18
貸室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

・利用日数 99日（滞在99日、貸室0日、トラストイベント利用0日）

・利用人数 240名以上（滞在190名、その他見学50名以上）

●表彰

- ・岡山県三木記念賞助成団体に選定

●委員

- ・くらしき町家賞選考委員（永井理事）

●取材、新聞雑誌掲載

- \*TV：KCT、たまテレ、BS朝日（日本風景遺産）
- \*ラジオ：FMくらしき
- \*新聞：山陽新聞、毎日新聞、読売新聞、レディア、リビング新聞、その他
- \*「住むぞ都」取材と漫画掲載

2 事業の実施に関する事項

1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
町家再生・利活用促進事業						
	町家利活用事業	通年	倉敷市東町1-21	17名	理事、会員、市民、来街者延べ1000名以上	379
調査研究・情報収集及び提供						
	HP作成管理及びメールマガジン発信など	通年	倉敷市東町1-21	4名	情報を受け取ることができる市民の不特定多数	144
	Kurashikimaps	4月1日～平成25年3月31日	倉敷市東町1-21及び市内	3名	理事、会員、市民延べ300名以上	0
まちづくり推進のための人材育成						

	町家講座 DEEPな倉敷路地散策	平成24年3 月22, 23 日	倉敷市東町1- 21	2名	理事3名、市民12名	2
その他第3条の目的を達成するための事業						
	パネル展示（ぶらっと備中 町並みゼミ、屏風まつり）	9月22日、 10月20日 、21日	倉敷市東町1- 21、倉敷市立 美術館）	11名	市民1500名以上	0

その他、講演会、日常的なパネル展示、チラシ配布、など

2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 の人数	受益対象者の範囲及び 人数	支出額 (千円)
	再生町家賃貸事業	4月1日～平 成25年3月 31日	倉敷市本町 11-16, 26, 33、 東町1-24.25	13名	理事・会員・市民・来街 者	3435